まちの話題

3/31 智頭杉を使用した UAEパビリオン・パーゴラの設置セレモニー

設置セレモニーの状況

EXPO2025大阪・関西万博では、きめ細かな木目の美しさなどが評価され、数多くのパビリオンで智頭町産材が使われました。

UAEパビリオンでは、「子ども達に日陰と、安心して集える場所を提供しながら、アラブ首長国連邦と日本の変わらぬ友好の象徴」として入口に株式会社サカモト（代表取締役：坂本晴信氏）の施工によりパーゴラが設置されました。

このたび、鳥取砂丘こどもの国にUAEパビリオン・パーゴラが寄贈され、再設置されることが実現し、3月31日に設置セレモニーが開催されました。

万博レガシー（遺産）の継承と両国の友好の象徴として、智頭町産材が架け橋となった全国的にも稀有な好事例となります。

4/2 智頭町消防団新団長就任！

(左から、熊谷新総括副団長、坂本新団長、金兒町長)

このたび、智頭町消防団の団長が交代し新体制がスタートしました。

新団長には、これまで総括副団長として消防団を支えてこられた坂本克之さんが就任し、あわせて熊谷敏行さんが新たに総括副団長に就任しました。

坂本新団長は「智頭町消防団は今後も、地域防災力の向上と、住民の皆さまの安全・安心を守る活動に、一層尽力してまいります」と意気込みを語りました。

また、これまで団長を務めた竹内成人さんは、長年にわたり消防団の活動を支え、地域防災活動の推進に尽力されました。智頭町消防団では今後も、火災や災害に備えた訓練をはじめ、地域の安全を守るための活動を継続していきます。

4/10 智頭小学校入学式

この春、智頭小学校では、29人の新入生が入学し、先生方や上級生たちに温かく迎えられました。

校長先生からは「言葉には人を元気づける力があるので、友達も自分も明るくなる言葉を大切にしましょう」とのお言葉がありました。新入生たちは先生や来賓の方々の話も真剣に耳を傾け、新しい学校生活への期待をふくらませている様子でした。

式の最後には在校生からお祝いの歌が贈られ、式場は晴れやかな雰囲気に包まれました。